

建設長崎組合員・家族慰安
大運動会開催のお知らせ
と き 21年11月1日(日) 午前10時開会
ところ 琴海中部運動公園
長崎市長浦町

建設長崎

September
No.531
2009年9月15日
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まれます
印刷●(株)昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 <http://www.kensetunagasaki.org/> 発行責任者●北村政和 編集人●田上一郎

組合の更なる発展を目指して



支部会計予算(案)の提案、新役員の選出では支部三役をはじめ執行委員、分会長等の確認がされました。
最後に、支部長の力強い「団結カンパロウ」で終了しました。
(各支部の新三役は次頁に掲載)

県下十五支部では、七月 会を八月二十日の島原支部十八日・十九日に開催された建設長崎第六十四回定期上西支部まで十五支部大会の決定を受け、支部大会を終了しました。
各支部大会では、支部長の選挙において推薦候補者のあいさつの後、本部を代表して相川執行委員長が八月三十日に行われた衆議院に、組織拡大に取り組み、私たちの命綱である建設国保を守るハガキ要請行動等多岐に亘る取り組みにご協力をお願いします。厳しい時ですが元気を出して頑張りますよ」と挨拶。
また、来賓として、各大会には衆議院候補者また代理の方や、各推薦議員が出席し、御礼と激励の挨拶をしました。
各支部では、報告に入る前に活動に対する各種功労者表彰や健康優良家庭表彰を行いました。
議事では、平成二十年度支部活動経過報告、支部会計決算報告を行い、平成二十一年度支部活動方針(案)では、組織八〇〇名復元を目指す取り組みとして、支部の年間拡大目標を設定して取り組むことを決定しました。
続いて、平成二十一年度支部会計予算(案)の提案、新役員の選出では支部三役をはじめ執行委員、分会長等の確認がされました。
最後に、支部長の力強い「団結カンパロウ」で終了しました。
(各支部の新三役は次頁に掲載)

各支部大会で拡大強化誓いあう ―組織拡大へ向けて仲間同士の密なつながりを―

雲仙市議



中村 一明
なかむら かずあき
無所属・2期
(支援支部)
島原支部

建設長崎推薦
ご支援をお願いします。

建設長崎推薦

11月1日告示
11月8日投票

第45回 衆議院選挙結果

民主308議席に、社民7議席確保

長崎県では4選挙区民主独占、九州では社民3



長崎3区
やまだ まさひこ
山田 正彦氏



長崎1区
たかき よしあき
高木 義明氏



長崎4区
みやじま だいすけ
宮島 大典氏



長崎2区
ふくだ えりこ
福田衣里子氏

開票結果

選管最終
(☆は比例重複)

【長崎1区】			
当	129,044	高木 義明	民主前☆
	87,297	富岡 勉	自民前☆
	14,321	瀬瀬 栄子	共産新☆
	2,527	江田 耕一	幸福新
【長崎2区】			
当	120,672	福田衣里子	民主新☆
	106,206	久間 章生	自民前☆
	5,703	相浦喜代子	無所属新
	5,070	山崎 寿郎	無所属新
	1,947	柴田 愛	幸福新
【長崎3区】			
当	79,223	山田 正彦	民主前☆
比	77,316	谷川 弥一	自民前☆
	3,263	山田 聖人	幸福新
【長崎4区】			
当	97,912	宮島 大典	民主元☆
比	93,428	北村 誠吾	自民前☆
	3,354	山田 孝一	幸福新

「比」は比例代表での当選

社民【比例区での当選者】

当 1 中島 隆利 新①熊 5

社民【小選挙区での当選者】

当 1 重野 安正 前③大 2

当 1 照屋 寛徳 前③沖 2

中央支部

開催日 九月三日(水)
会場 長崎県勤労福祉会館
参加者 九十八名
支部長 内野 幸雄 (大工) 新任
副支部長 坂口 忠義 (左官)
書記長 大賀 修司 (専従)



諫早支部

開催日 八月二十八日(金)
会場 諫早市勤労者福祉会館
参加者 一〇〇名
支部長 高谷 義信 (大工)
副支部長 樋口 義雄 (大工)
書記長 池田 剛 (専従)

浦上西支部

開催日 九月九日(水)
会場 組合本部
参加者 九十七名
支部長 吉川 勝 (左官)
副支部長 村岡 広明 (左官)
書記長 若杉 孝雄 (専従)

浦上東支部

開催日 八月三十一日(月)
会場 組合本部
参加者 五十一名
支部長 田中 秀則 (左官)
副支部長 森 政一 (大工)
書記長 井関 一幸 (専従)



島原支部

開催日 八月二十日(水)
会場 ウェディング石川
参加者 三十七名
支部長 木之田 隆 (大工)
副支部長 本田 岩勝 (大工)
書記長 尾崎 和利 (専従)

北松支部

開催日 九月一日(火)
会場 サンパーク吉井
参加者 七十一名
支部長 須藤 輝久 (大工)
副支部長 北村 久 (大工)
書記長 淵上 武司 (専従)

佐世保北支部

開催日 八月二十五日(火)
会場 中里菅瀬地区公民館
参加者 七十五名
支部長 小林 健治 (大工)
副支部長 福田 栄治 (大工)
書記長 淵上 武司 (専従)

西彼支部

開催日 九月二日(水)
会場 時津町北部コミュニティセンター
参加者 九十五名
支部長 尾崎 由盛 (大工)
副支部長 植田 勝次 (瓦工)
書記長 城下 大輔 (専従)

各支部大会開催される
一、二一〇名が出席

各支部では建設長崎第六十四回定期大会終了後、八月二十日の島原支部大会を皮切りに県下十五支部が、九月九日まで各支部大会を開催しました。今回の大会では、組織拡大と内部強化・仕事確保を重点に取り組むことを確認。参加者は、組合員・主婦会など全体で一、二一〇名でした。

大浦支部

開催日 八月二十六日(水)
会場 大浦区民センター
参加者 五十四名
支部長 田上 義高 (大工)
副支部長 平山 正則 (大工)
書記長 大賀 修司 (専従)

佐世保中央支部

開催日 八月二十一日(金)
会場 農協会館
参加者 七十一名
支部長 塚本 芳美 (大工)
副支部長 末吉 重一 (大工)
書記長 西平 博之 (専従)

大村支部

開催日 九月七日(月)
会場 支部事務所
参加者 九十一名
支部長 伊藤 一廣 (大工)
副支部長 福田 通 (建設事務)
書記長 立野 靖也 (専従)

市南支部

開催日 八月十九日(土)
会場 長崎商工会
参加者 六十一名
支部長 山本 秀夫 (大工) 新任
副支部長 葛島 俊幸 (大工)
書記長 古井 宏樹 (専従)

東長崎支部

開催日 九月八日(火)
会場 JA古賀
参加者 五十四名
支部長 牧島 貢 (大工)
副支部長 長野 末廣 (大工)
書記長 尾崎 和利 (専従)

佐世保東支部

開催日 八月二十四日(月)
会場 広田地区公民館
参加者 七十八名
支部長 茅原喜志男 (木工) 新任
副支部長 長島 則行 (大工)
書記長 松園 俊輔 (専従)

平戸支部

開催日 九月四日(金)
会場 平戸海上ホテル
参加者 七十七名
支部長 寺田 孝弘 (大工)
副支部長 林 敏英 (大工)
書記長 小野 猛範 (専従)





建設長崎 相川委員長



全建総連 山田副委員長

全建総連・建設長崎慰霊祭を挙行 被爆者の冥福を祈る。



一発の原子爆弾により、多くの尊い人命が失われたから六十四回目の夏を迎えた八月八日、「原爆殉難者慰霊祭」が原爆公園内の不戦平和の塔前で執り行われました。

慰霊祭には、各支部の代表の方が参列。また全建総連の各県連・組合からも多くの方に参列いただきました。

午前十一時二分、原爆が投下された時刻に合わせて、参列者全員で黙祷を捧げた後、慰霊の言葉として相川執行委員長が「長崎を最後の被爆地とするべく核兵器の全廃を訴え、不戦平和、恒久平和実現に向けて取り組みました。

全国各地 長崎県下各支部より献納された折鶴

一四八、二八羽

「一発の原子爆弾により、多くの尊い人命が失われた」と挨拶。全建総連の山田副執行委員長は「世界に誇る平和憲法の理念に基づき行動し、なによりも平和を願う世界の人々と共に核兵器の廃絶に向けた取り組みを前進させていかなければならない。」と平和へのメッセージを述べました。



平和の願いと万灯にのせて 一、二〇〇個の万灯に託す

八月九日、建設長崎では、今年も原爆で亡くなられた方々の冥福を祈り、慰霊奉賛会(金子三智郎会長、連合長崎、城山小、淵中、自治会等と「浦上川万灯流し」に取り組みました。夕方より組合員さんが組みあげた井形に、子供たちが平和へのメッセージや絵を描いた灯籠、約七〇〇個が取り付けられ浦上川へ流されました。井形が流れる川辺にも、多くの灯籠が並べられ、平和を願う人々の祈りの灯火となり輝き続けました。

長建国保からのお知らせ

十月より出産育児一時金の引き上げと
直接支払制度が実施されます。



本年十月一日より平成二十三年三月まで（暫定措置）の出産について、出産育児一時金の支給額が現行三十八万円（産科医療保障分三万円を含む）から四万円引き上げ、四十二万円となります。

また出産後、病院に支払う出産費用を被保険者に代わり医療機関（病院等）に出産育児一時金の範囲内で支払う「直接支払制度」も併せて実施されます。

経済的負担（出産のために支払う現金）を軽減する仕組みが「直接支払制度」です。なお、「直接支払制度」

「直接支払制度」とは、出産育児一時金は、これまで原則として出産後に長建国保に申請し、支給される仕組みですので、出産後に医療機関に支払う多額の現金を一時的に用意する必要がありました。本年十月一日以降の出産については、支給申請を医療機関と代理契約を行い、長建国保が医療機関に直接被保険者に代わり出産費用の額（出産育児一時金の範囲内）を支払うことで、被保険者の

利用や内容については、出産を予定している医療機関（病院等）より説明がありますのでお尋ね下さい。

また、制度を利用しない場合は、現行の出産育児一時金申請（病院に全額支払）となります。

長崎県においては、過当競争による最低制限価格付近での応札により落札率が低下し倒産の増加や安全管理面へのしわ寄せが問題視されています。

直接支払制度を行った場合の出産費用の例

A例
出産後に医療機関に支払う費用が450,000円であったときは、国保組合が直接病院に支払うのは出産育児一時金の420,000円となりますので、差額の30,000円のみを被保険者本人が病院の窓口で支払うことになります。
450,000円 - 420,000円 = 30,000円
(費用総額)(出産育児一時金)(窓口負担)

B例
出産後に医療機関に支払う費用が380,000円であったときは、国保組合が申請後支給する420,000円の内380,000円を直接医療機関へ支払い、差額の40,000円を国保組合から支給することになります。（※なお、給付金を受ける場合は、病院より交付された明細書等の提出が必要です。）
380,000円 - 420,000円 = △40,000円
(費用総額)(出産育児一時金)(差額給付金)

長崎県の労務単価引き上げの
取組みについて
（最低制限価格が予定価格の90%に引き上げ）

例の取組みです。長崎県の二〇〇九年度の公共工事設計労務単価基準額は、五十二職種の単純平均で一萬五、四九二円となり、全国平均の一萬六、七二六円と比べて、約八%低く、全国でも最低水準となっています。

そこで、入札に際して総合評価落札方式において、現行の設計労務単価以上の賃金を支払うという誓約をした応札者に対し、加算点

※総合評価落札方式とは、標準的な技術・工法を前提に、価格のみの競争となっていたこれまでの入札方法と異なり、新しい技術やノウハウといった価格以外の要素も含めて総合的に評価し、落札業者を選定するという新しい入札方式です。

県議会だより

25

長崎県議会議員 金子三智郎

社民党七議席を確保
衆議院選へ支援ありがとうございました

皆さん、暑い日がまだまだ続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

長崎県議会は九月四日に定例県議会が開会し二十九日までの審議に入ります。議会の中身については、次回以降の報告に譲らせて頂きます。

社民党も、長崎県の選挙区においては民主党公認の各候補者を支援協力すると

して、全力で戦うとともに、民主党だけに吹いている追い風に、私たちの政策や声の反映がぜひとも必要であると県議と市議が一体とな

って、街頭での辻立ちや政策宣伝車での訴え行動など

で比例区は社民党へと訴え続け、現有議席の七議席を確保することが出来ました。

九州選挙区で見れば、これまでの議席に上乗せをして、選挙区（地方区）二名、

比例区一名の三議席を獲得することが出来ました。

実質的に一年を越える選挙戦となりましたが、社民党にご支持ご支援を頂きました皆さんへ厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

結果として現有議席を守ったとはいえ、わずかながら、希望を与える為に行わなければならないかもしれません。

このような信念の下、県議会活動に頑張っ参ります。皆さんの変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

策の方向性の過ちを修正し、社会的な不平等を正すためには、絶対に必要な議席であるとして、全力で頑張つてまいります。

長崎県政もこれから大きく変わって行くと思います。政治は一人一人の生活を守り、将来への不安を取り除き、希望を与える為に行わなければならないかもしれません。

平成21年度
建設長崎
組合員家族慰安
大運動会
開催のお知らせ

主催

長崎県建設産業労働組合

共催

長崎県建設事業国民健康保険組合
長崎県建設技術専門学院本部
(社)長崎県中小建設業協会

とき

平成21年11月1日(日)
午前10時開会

ところ

琴海中部運動公園
(長崎市長浦町)
※雨天の場合は11月8日(日)に順延(同会場)



■利用料金の割引

指定温泉と契約し、規定料金よりも安い料金で利用できます。
※割引ができない温泉施設もありますのでご注意ください。

■利用料金の補助

指定温泉利用補助券（以下「補助券」という。）により、割引料金よりも更に安い料金で利用できます。
※大人料金にのみ補助が受けられます。

■利用方法

- ①割引を受ける場合
長建国保の被保険者証、または建設長崎の会員証（メンバーズカード）を指定温泉の受付に提示して下さい。
- ②補助を受ける場合
建設長崎の支部事務所に補助券の交付を受け、被保険者証番号（長けん）、組合員氏名を記入の上、指定温泉の受付に提出して下さい。
補助券の交付は組合員一世帯あたり15枚を限度とします。
長建国保未加入の建設長崎組合員の方には、「優待券」として補助券を組合員一人あたり 6 枚を限度



長建国保では、組合員及び家族の健康の保持増進を図るため「指定温泉利用料金の割引及び補助制度」を実施しています。ぜひご利用ください。

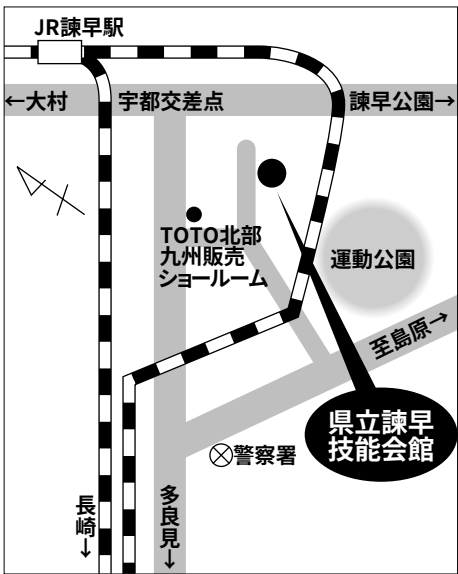
- として交付します。
- ③利用期間
平成22年 3月31日迄
- ④補助券を他人に譲渡したり、不正に利用した場合は、交付済の補助券は返還していただきます。また、「氏名」欄には、組合員氏名をフルネームにて記入して下さい。
- ⑤期限切れの補助券は使用できませんので組合支部事務所まで返却してください。

長建国保指定温泉利用料金表

	指定温泉名称	利用区分		規定料金	割引後の料金 (メンバーズカード)	補助券の額 (温泉券利用)	利用者負担 (自己負担)	所在地及び電話番号
長崎・西彼地区	稲佐山温泉 アマンディ (旧イオス)	大人 (中学生以上)		800円	750円	300円	450円	長崎市曙町39-38 095-862-5555
		小人 (3歳以上)		400円	350円	—	350円	
	海の健康村 陽の岬温泉	大人 (中学生以上)		400円	—	300円	100円	長崎市野母町692-1 095-893-1133
		小人 (4歳以上)		200円	—	—	200円	
	ふくの湯	大人 (中学生以上)		800円	—	300円	500円	長崎市岩見町451-23 095-833-1126
		小人 (3歳以上)		450円	—	—	400円	
	長崎温泉 喜道庵	大人 (中学生以上)		1,800円	1,200円	300円	900円	西彼杵郡長与町 岡郷2761-1 095-887-4126
		小人 (小学生)		900円	700円	—	700円	
		幼児 (3歳以上)		300円	—	—	300円	
	道の尾温泉	大人 (中学生以上)		500円	—	300円	200円	西彼杵郡長与町 高田郷284 095-856-2631
小人 (小学生)		300円	—	—	300円			
幼児 (6歳以下)		150円	—	—	150円			
ゆりの温泉	大人 (中学生以上)		650円	500円	300円	200円	西彼杵郡長与町 高田郷2289-2 095-856-2617	
	小人 (3歳以上)		300円	—	—	300円		
県央地区	雲仙スパハウス	大人 (中学生以上)		800円	700円	300円	400円	雲仙市小浜町 雲仙320 0957-73-3131
		小人 (4歳以上)		500円	400円	—	400円	
	いさはや 本野温泉 湯処なごみ	本館 別館 はたるの湯 (※1)	大人 (中学生以上)	1,220円	1,020円	300円	720円	諫早市本野7-1 0957-25-8822
			65歳以上	300円	—	—	300円	
			大人 (中学生以上)	500円	—	—	500円	
			小人 (小学生以下)	300円	—	—	300円	
	サンスパおおむら ゆの華	大人 (中学生以上)		650円	550円	300円	250円	大村市森園町663-3 0957-50-1126
		小人 (小学生)		300円	—	—	300円	
		幼児 (3歳以上)		200円	—	—	200円	
	県北地区	万松楼 弁天の湯	大人 (中学生以上)		1,000円	900円	300円	600円
小人 (小学生)			400円	—	—	400円		
幼児 (3歳以上)			200円	—	—	200円		
千里ヶ浜温泉 ホテル蘭風		大人 (中学生以上)		800円	600円	300円	300円	平戸市川内町55 0950-23-2111
		小人 (小学生)		400円	300円	—	300円	
平戸たびら温泉 サムソンホテル		大人 (中学生以上)		800円	600円	300円	300円	平戸市田平町 野田免210-6 0950-57-1110
	小人 (小学生)		300円	—	—	300円		

(※1) いさはや本野温泉湯処なごみは、中学生以上しか入館出来ません。
別館はたるの湯は、小学生以下300円、中学生以上65歳未満300円、65歳以上300円でご利用頂けます。
但し、はたるの湯に関しては割引制度はご利用出来ません。

石綿作業主任者技能講習会 開催のご案内



労働安全衛生法に基づき、「石綿を1%以上含有する物を取り扱う作業」の作業主任者は、労働局に登録した機関が行う技能講習を修了した者でならないことになっており、違反した場合、六カ月以下の懲役または五十万円以下の罰金となっています。

建設長崎では建設業労働災害防止協会（建防）に委託して下記要領で石綿作業主任者講習会を開催致します。

日時	平成21年11月 5 日(木) 午前 9 時30分～午後 5 時 11月 6 日(金) 午前 9 時30分～午後 4 時 ※両日とも、9時から受付を行います。
場所	「諫早技能会館」宇都町22-76
受講申込	①講習会申込書（支部で準備） ②写 真 2 枚 (3.5cm×2.4cm) 裏面に、氏名を記入のこと。 ③受講料 9,500円（テキスト代を含む） ※組合員で、組合でのアスベスト特別教育を受講した人は、9,000円です。 ④締め切り 平成21年10月28日(水) ⑤定 員 80名(定員になり次第、締め切ります) ⑥定員オーバーの場合、日程を調整のうえ再度講習会を予定します。 申し込み、問い合わせは各支部事務所にお問い合わせ致します。

市南支部



八月二十三日(日)、雲ひとつない晴天の下、市南支部では「海岸美化奉仕活動」を、今回は高浜海水浴場と脇崎海水浴場で行いました。高浜海水浴場の方は、ゴミや漂着物が少なく一時間

田上長崎市長も参加

地元の海をきれいに 美化活動



程度で終了しましたが、脇岬海水浴場の方は、前の週の波と風の影響で大量の漂着物があり、ジリジリと太陽が照りつける中、汗を拭いながら参加者みんなでゴミを拾い集めました。

地元の海をきれいにしようとの取り組みに今回も三十五名の組合員、主婦会の皆さんが参加して下さいました。暑い中、大変ご苦勞でした。

また今回は、清掃活動の取り組みに、田上長崎市長も、お忙しい中活動に参加

支部だより

島原支部

花火を見ながら懇親会々二〇名参加

例年、八月二十八日『島原がまだす大会』の開催にあわせて、支部事務所前の空き地で、懇親会を開催します。

事務所前の建物が解体され、花火が正面に見える隠れた花火のスポットとなっています。

資格を取りに行きました。また子供たちには昨年大人気のカキ氷やジュース、空クジなしの景品など、万全の準備をしました。



していただき、一緒にゴミ拾いをしてくださいました。活動終了後は、冷たい飲物でのどを潤し、疲れを癒して清掃活動は終わりました。

参加者	中島 直人 葛島 俊幸 小泉 雄義 濱寄 和夫 久保 善彦 峰 春喜 木村 光吉 木村 寿好 山田 一廣 森 貞雄 太田 武造 木田 雅晴 中島 善明 荒木 貞徳 森永 龍一 田中由美子 大塚 静香	山本 秀夫 松浦 良二 江崎 雪夫 栗浦 勝 戸橋 博義 田中 義行 木村 大輔 山口 武夫 本村 益雄 小松 満喜 與賀田 均 藤本 正文 今井 佳信 山口 和敏 佐々木剛介 松尾 英儀 武次十三絵
-----	---	--

そして支部役員さんに『焼肉とソーメン流し』主婦会では、ところてんから揚げ、おにぎりなどを用意してもらいました。

会場は、組合員さんと子供たち（二〇名）であふれ、打ちあげられる花火を見ながらの生ビールは格別でした。

来年はもっと多くの人に楽しんでもらうため、様々な出し物を考えていきたいとおもいます。手伝っていただきました仲間の皆さんありがとうございました。
(島原青年部部長 木之田亮二)

大浦支部 戸町商工夏祭り



「年々地域に定着し 今年も千客万来」

八月二十二日(土)朝夕は幾分暑さも和らぐも日中の残暑が厳しい中、毎年恒例の戸町商工夏祭りに協賛し、住宅デーを十五名の参加で行いました。

毎年少しずつ来客数を伸ばして、地域の皆さんに定着しつつあるこの住宅デーですが、今年は開始早々に予想以上の来客が訪れたため、あつという間に「くたびれた包丁」の山が築かれ、包丁研ぎ担当の方々はフル回転で磨いていました。また、木工教室では「街づ

くり総合住宅フェア」を見習って「ガーデンングチェア」作りを行いました。本来は子供を対象として取り組んでいるこの木工教室ですが、母親の皆さんにも大変好評で、いつの間にかコソソリ作って帰られた方も何名かいらっしゃったようでした。(笑) 最後に、土曜日の暑い日中にも関わらず、ご多忙の中に参加ご協力して頂きました皆さん大変お疲れ様でした。(北村五男)

中央支部

初開催で大盛況

南が丘校区まつり

夏休み明け最初の日曜日となった九月六日、まだまだ残暑が残る夕方より南が丘祝捷山公園で初開催となる「南が丘校区まつり」に協賛して、中央支部は六名の参加で開催しました。

午後四時、町内会長のあいさつで開会后、初めての来場者が「まな板削り」に見えられました。その後しばらくは閑古鳥が鳴いていましたが、時間が経つに連れて祭りの来場者が増え始め、木工教室も次から次々と会場内で人伝いに広がっていき、気づいて見れば既に辺りは薄暗くなっている準備していた四十八組のガーデンングチェアは、大

盛況のうちに完売となりました。また、途中には金子県議が激励に、工藤副委員長も参加し、一緒に木工教室を手伝って頂きました。最後に今回の住宅デーでは木工教室を通じて「ものづくり」の楽しさと、一見簡単そうに見える金槌の扱い等、大工さんの技術を伝えることができました。参加した子供からお年寄りの方まで、皆さん自分の作品に満足そうな笑みを浮かべながら作品を持ち帰っている姿が印象的でした。(大賀)

住宅デーだより

- 参加者(順不同)
- | | |
|-------|-------|
| 内野 幸雄 | 太田 俊一 |
| 坂口 忠義 | 福田 修 |
| 山下 廣造 | 工藤 是正 |
| 川原 亀喜 | 金子 県議 |



西彼支部

暑さに負けず頑張り、研ぎ上げた包丁 四七七本

西彼支部では、毎年恒例の各分会による『住宅デー』を開催しました。八月二十三(日)、琴海分会が先頭を切り、JA村松・長浦・形上の三会場で包丁研ぎの無料サービス

を行いました。暑さ厳しい中、集まった組員の皆さんは、和気あいあいとしながらも集まった包丁を手に取り、研ぎあがった包丁を何度も確認しながら一本ずつ丁寧に研ぎ上げました。また、今年は客足が少ないのでは？との心配をよそに、例年同様三百を超える三三三本の包丁等を研ぎ上げました。また、祭り会場とあって、チョコバナナや焼き鳥の差し入れもあり、お祭り雰囲気の中、お祭りの時間を迎えることに包丁研ぎ・親子木工教室を行いました。

しっかりと水分補給をしながら、集まった包丁を丁寧に研ぎあげました。親子木工教室(すのこ作りでは、慣れないかなづちを手に、トントンときき打ちに挑戦する子供達も、平瀬町長もお見えになり、組員さんと一緒にすのこを作るといった一場面もありました。また、祭り会場とあって、チョコバナナや焼き鳥の差し入れもあり、お祭りの時間を迎えることに包丁研ぎ・親子木工教室を行いました。

(城下)

西彼支部 時津連合分会住宅デー参加者(敬称略)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 森 進 | 溝口 安廣 | 石橋 洸 | 角崎 豊 |
| 石坂福次郎 | 岸山 正 | 辻 泰志 | 岳本 吉郎 |
| 山下 繁昌 | 山中 茂 | 岸川久美男 | 徳永 八郎 |
| 川崎 康夫 | 相川 守 | 井手 一男 | 松尾 孝 |
| 岑山 義徳 | 廣瀬 安夫 | 今里 正吉 | 山崎 康博 |
| 井手 吉一 | 浦添 朝夫 | 太田 正利 | 尾崎 由盛 |
| 神近 剛 | 山崎 春雄 | 岩下 敏昭 | 相川 哲男 |
| 小山 哲男 | 松林 満男 | 吉田 等 | 金子三智郎 |
| 岩下 良博 | 川上 秋芳 | 石橋 忍 | 北村 政和 |

- | | |
|-------|-------|
| 濱本 勝之 | 嶋本 清孝 |
| 川久保秀昭 | 林田 浩治 |
| 若杉 秀明 | 森 信幸 |
| 森 翼 | 中尾 豊 |
| 石田 正 | 一瀬 修 |
| 廣田 鹿 | 中村 正博 |
| 尾崎 勝 | 砂川健二郎 |
| 菅高 秀明 | 堀口 留喜 |
| 辻 昭 | 松本 文男 |
| 織田 樹也 | 山上 兼吉 |
| 前島 武夫 | 川林 満 |
| 高見 賢一 | 山口 哲朗 |
| 高木栄八郎 | 浦馬場幾男 |
| 波戸口利未 | 井手 保 |
| 松野 春男 | 山口 政好 |
| 松尾 健二 | 岩永 亀雄 |
| 岩崎喜三郎 | 松林 満男 |
| 小串 民雄 | 溝上 啓子 |
| 植田ヤスエ | 前島 スズ |
| 濱本 久枝 | 相川 哲男 |
| 一瀬 博子 | 金子三智郎 |
| 川久保博幸 | 北村 政和 |

労働相談員の紹介

中島 照次氏

(前 長崎地区労書記長)

建設長崎では、平成二十一年七月より労働相談員を配置しています。賃金不払い・労働条件等について、ご相談のある方は左記までご連絡ください。

相談窓口

長崎市桜町九一六(中央支部奥)
電話 〇九五―八二四―四〇八七
時間 九時～十七時

